

第1回サイナスシンポジウムの企画・開催にあたって

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
第1回サイナスシンポジウムの企画・開催にあたって、ひとこと述べさせていただきます。

チタンインプラントが骨と直接結合する osseointegration の概念が、1961年、Branemark により紹介されて約40年以上が経過、インプラントは歯科医療の一翼を担おうとしています。また、上顎洞の存在のためにインプラント治療の適応外になることも少なくありませんでした上顎臼歯部については、上顎洞底挙上術（いわゆるサイナスリフト）が1980年、Boyne により紹介され、本術式も現在はインプラント医療にほぼ定着したといっても過言ではないと思われま

す。さて、臨床にほぼ定着しつつあるサイナスリフトですが、最近は感染や異物反応などのトラブルなどマイナスの面も報告されるようになってきました。また、サイナスリフトを望む症例に洞内病変が存在することも少なくありません。承知のよ

うに、上顎洞は医科と歯科の業際に存在します。上顎洞を扱う上ではお互いの連携も必要になってきます。

第一部で、歯科の先生から、サイナスリフトについての基礎と臨床を説明していただきます。第二部では、主に医科の先生方から、上顎洞を中心とした副鼻腔の治療の現状と将来を語っていただき、最後の第三部でサイナスリフトが上顎洞の機能、病変、治療にどのように影響するか、あるいは、それらの病変が、サイナスリフトにどのように影響するか、医科、歯科の先生方全員によるディスカッションを企画しました。

このシンポジウムを通じて、新しい知識が得られ、今後の医療の進歩に少しでも貢献できれば幸いです。と思う次第です。

大会委員長 高橋常男
実行委員長 久保田英朗

医科と歯科の接点から学ぶ 第1回 サイナスシンポジウム 過去・現在・未来

開催日時：平成16年5月29日(土)
10:00~17:30

開催場所：神奈川歯科大学横浜研修センター
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-31-6

お問い合わせ・お申込み

神奈川歯科大学 人体構造学講座
サイナスシンポジウム事務局
担当：飯村
Tel046-822-8845
Fax046-822-8844

参加費：15,000円

主催：神奈川歯科大学 人体構造学講座
神奈川歯科大学 顎顔面外科学講座

協賛：京セラ株式会社 (有)ニューテック
株式会社 白鵬 (有)ゼニス出版